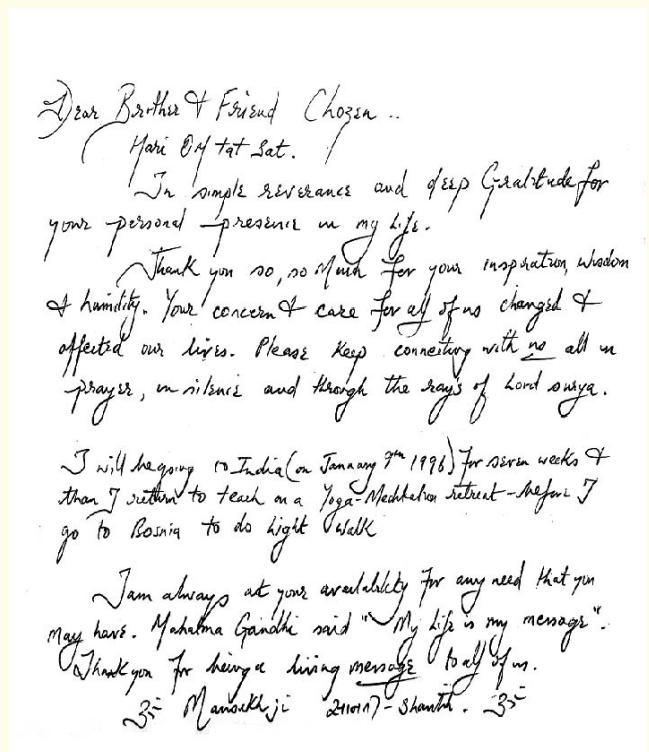




## Dr.Mansukh Patel

マンスクパテル博士はインド系のイギリス人で、がん治療の最高医学者として活躍していたが1990年以降インドヨーガなどの代替医学を中心としたセラピースクールをもとにしてイギリスで「ライフ財団」を設立して代表者となりヨーガ、瞑想の指導者として世界中で活躍している。1995年に「ライフ財団」主催のイギリスにおける国際大会に山口超禅氏を招待してハタヨーガ、マントラヨーガ、ラージャヨーガ、古代サンスクリット文字、東洋医学、武道の講演を依頼した方である。



仲間であり友である超禅先生・・・  
Mani Om tat Sat.

私の人生において先生の存在というのは、純然なる尊敬の念と深い感謝の気持ちでいっぱいです。

先生の着想と英知、そして人間性に大いに謝意を表します。  
先生のセミナーで示してくれたこと、そして治療は我々全員の人生に変化と影響を及ぼしました。  
祈り、静寂、Lord Suryaの一筋の光明を通し、これからもずっと我々との係わりを保ち続けてください。

私は7週間の予定でインドに行き、  
ヨーガ、瞑想などを教えるために帰国します。  
その後、「Light Walk」を行いにボスニアに行きます。

先生に何かやりたいこと、必要なことがあれば常にお役に立ちたいと思っています。  
マハトマ・ガンジーは「私の生き方が私のメッセージである」と言っています。

先生が我々全員の生きているメッセージであることに感謝します。



Dr.パテル氏とイギリスにて  
「Peace Walk」の旅に同行する



1995年イギリスライフ財団本部にて  
Dr.パテル氏と山口超禅